

平成 29 年 2 月 16 日
商 工 労 働 観 光 部

自動車関連産業の集積に向けた取組みについて

1 トヨタ自動車東日本について

- 平成 24 年 7 月、関東自動車、セントラル自動車、トヨタ自動車東北の 3 社が結集し、東海、九州に次ぐトヨタグループの国内第三の生産拠点として宮城県大衡村にトヨタ自動車東日本（TME J）が発足。
- 発足にあたりトヨタ自動車の豊田章男社長は、「TME J を東北復興の原動力にしたい」との考えを打ち出し、TME J では部品等の現地調達率を高める方針を示した。
- このため、大衡村や TME J 岩手工場のある岩手県金ヶ崎町の周辺では、東海地区からの自動車関連企業の進出が相次いでおり、今後、TME J や東海地区からの進出企業と地場企業との取引拡大が期待できるところ。

H25.11 マスコエンジニアリング（新庄市）が TME J と直接取引を開始

H27. 7 自動車部品メーカー大手の住友理工（愛知県小牧市）が米沢市に進出決定

2 自動車関連産業の集積に向けた取組み

(1) 県外企業の誘致

① 県の取組み

急速に整備が進む高速道路の状況など本県の最新の立地環境を PR するセミナーを名古屋市内で開催（H27.7）したほか、東海地区の自動車関連企業の役員と県の幹部職員との意見交換会を開催（H28.9）。

② 市町村の取組み

【例】米沢市では、東北中央道に近接する二つの工業団地に新たに立地する企業に対し、土地取得費の 30～50%相当額を助成しているが、特に自動車関連の企業には 70%相当額を助成することとした。

(2) 県内企業の取引拡大

① とうほく自動車産業集積連携会議

平成 18 年 7 月に、岩手、宮城、山形の 3 県で設立。19 年 5 月には東北 6 県に、26 年 6 月には新潟を含めた 7 県に拡大。東北地方の地場企業との取引拡大に向けたトップセールスや進出企業との交流機会の創出などを実施。

② とうほく・北海道技術展示商談会の開催

平成 18 年から開催しており、27 年からは北海道、新潟県が加わり、現在は 8 道県で共同開催。

開催時期：平成 29 年 2 月 2 日（木）～ 3 日（金）

会 場：刈谷市産業振興センター

（愛知県刈谷市）

出展企業等：82 企業・団体

来 場 者：約 1,200 名



東北地方における自動車関連産業の立地と 東北中央自動車道沿線の主な工業団地

